

うえき通信

NO.104

R6. 6. 15発行 発行責任者 杉本 昌治 植木支所 TEL:(096)-272-7111

小学校にスイカ・メロン贈呈

5月23日、JA鹿本園芸部会によるJA鹿本管内の小中学校16校を対象にスイカとメロンの寄贈を行いました。植木小学校では大きなスイカを重そうに抱える児童の姿が見られました。また児童からのスイカに関する数々の質問に前田博智園芸部会長や営農指導員が丁寧に答えました。



青年部 山本支部・田原支部 スイカ収穫・販売

青年部山本支部・田原支部は児童達とスイカの収穫作業を行いました。実、たスイカを持ち上げながら「大きい」「重い」と苦戦しながらも一生懸命に収穫を行う子ども達もまた、田原支部では児童達と収穫したスイカをYouYouで販売しました。今回定植作業～収穫(販売)といった数ヶ月にわたる食育活動を通して児童達は作物を作る喜びを知り、活動当初よりひと回り大きく成長したようで青年部としても嬉しい限りです。



青年部 桜井支部 米種子 種まき

青年部 桜井支部は桜井小学校の児童達と米種子の種まき作業を行いました。「どれくらい芽が出るのか」「田植えはいつくらいか」と99の質問がありお米ができる過程を学ぶことが出来ました。6月末予定の田植えが楽しみです!



青年部 植木北支部 スイカちぎり

6月9日、青年部植木北支部と吉松小学校の四年生の児童はスイカちぎりを行いました。今まで育ててきたスイカを青年部と児童、その保護者の方と一緒に一生懸命ちぎっていました。児童達は青年部の事を「スイカの先生」と呼んで、分からない事など気軽に尋ねていました。今回のスイカは各自二玉を手取り帰りました。雨の中でしたが青年部と児童達、保護者の方々の交流も出来てとても良い時間となりました。



女性部 田原支部 防災フェアにて防災頭巾作り

6月1日、田原小学校の子ども達や田原地域住民へ向けた「田原防災フェア」が開催されました。災害時の体験やJA鹿本女性部田原支部による「防災頭巾作成など」災害に関する数々の催し物がありました。子ども達は作った頭巾を被って嬉しそうにしていた。突然の災害から身を守る為には、どうするべきなのか考えさせられる時間となりました。



編集：宮本 こはる

第10回 植木支所杯 ゴルフ大会

6月4日、KAOゴルフ倶楽部にて第10回 植木支所杯 ゴルフ大会が開催されました。天候にも恵まれ、青天の中で行われた今大会はとて盛り上がりを見せていました。そんな中、優勝も勝ち取ったのは 里野中 賢了さんでした。おめでとうございます!!



植木北支部 読書センター 飯川の家の光おすすめコーナー

6月号のおすすめページはP14~P31の「災害特集」です。災害はいつ起きるか分からないので事前対策が重要です。この冊子には備えから災害後の生活の工夫など役立つことが載せてあります。私自身、家の近くに山や川があるので、できる範囲での対策を行いたいと思います。またJAには災害時に役立つ共済があります。災害が起きる前に保障の見直しもご検討ください!



編集後記

広報編集委員の工藤です。私事ではありますが、この度第2子をお産することができました。どんなに大きくなるかわかりませんが、お腹に幸せを感じる今日この頃です。妻からそろそろ産後が過ぎたかなと聞き、長男と一緒にお腹に話しかけるのが、最近の日課となっています。






災害から身を守るための備えを!!

防災頭布の作り方

簡単手ぬい

材料

- バスタオル ... 1枚 
- フェイスタオル ... 2枚 
- 糸いりも ... 100cm (50cm x 2本) 
- 裁縫道具 (縫いつける時に使います)

タオルのかわりにTシャツなどを
使ってもOK! 普段はたたくと
フワフワにしたり、ひざかけにしたり、色紙
フワフワにしたり。いろいろ活用できちゃう!!

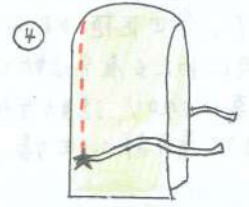
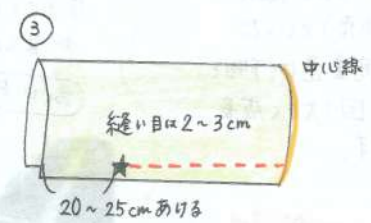
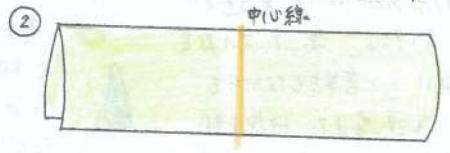
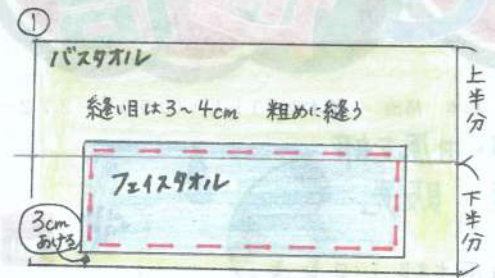


作り方

- ① バスタオルの上にフェイスタオル2枚を重ねます。
☒の点線の上にバスタオルとフェイスタオル2枚を
縫いあわせます。
- ② フェイスタオルを内側にして、手前に折り曲げ
合わせます。
- ③ さらに半分に折り曲げて4分の1にして
☒のよくに点線を縫います。
- ④ ☒の★マークの位置にいもを縫い付けます。
反対側も同様に付けて下さい。

完成です!

ご家庭にあるもので作ってみて下さい



自分の身は自分で守るケロ!

